



データロガー取扱説明書

UM-400

室内環境モニター

光明理化学工業株式会社

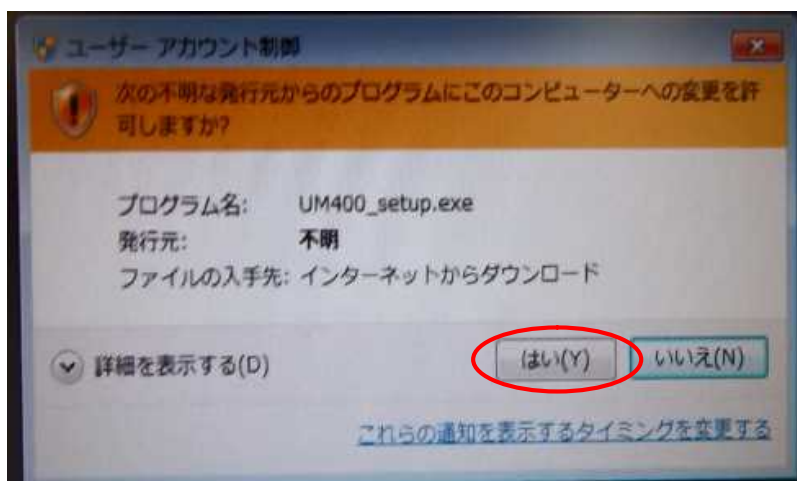
1. ソフトウェアインストール

- *ソフトウェアのインストールは、インターネットに接続されている環境で実施してください。
(ソフトのインストールに合わせて、必要なドライバ等を自動でインストールします。)
- *管理者権限でログインした状態でインストールを実施することを推奨します。

1-1. [UM-400_Install.zip]を解凍し、解凍したフォルダ内の[UM400_setup.exe]をダブルクリックしてインストールを開始します。

- *[UM400_SETUP.cab]が同じフォルダ内ある状態でインストールを開始してください。
同ファイルがない場合、正常にインストールは完了しません。

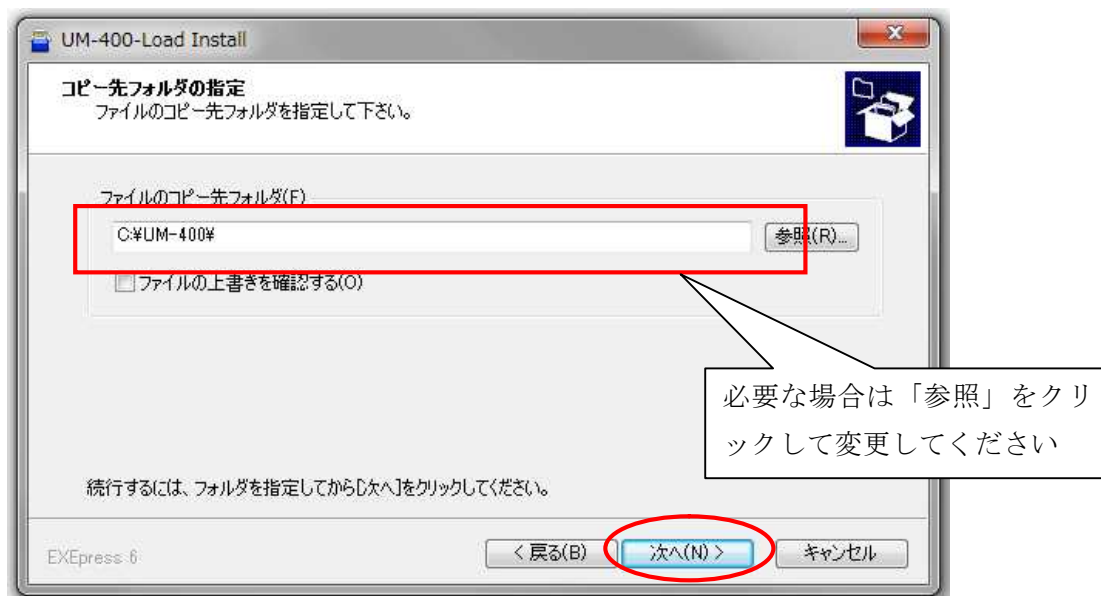
1-2. インストール開始時に、ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。



1-3. 「次へ」をクリックしてください。

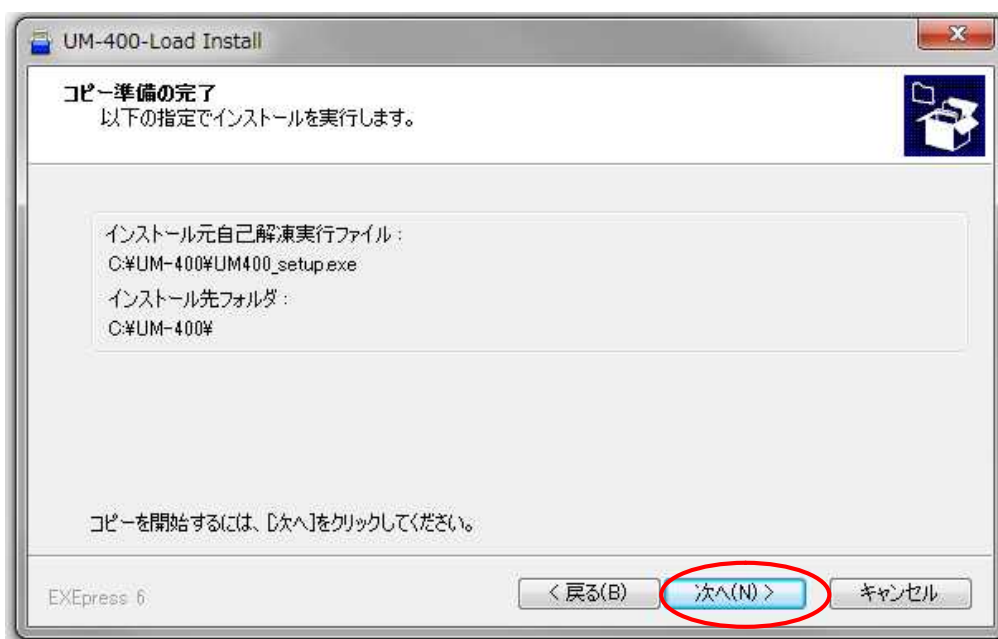


- 1-4. 必要なファイルを展開するフォルダを指定します。デフォルトでは、[UM-400_DataLoad.zip] 及び[UM400_SETUP.cab]があるフォルダが選択されます。デフォルトのままで問題ありませんが、必要な場合は変更してください。複数のファイルが生成されますので、専用のフォルダを作って選択することを推奨します。設定後、「次へ」をクリックしてください。



- * 展開先フォルダとして、C ドライブ内の[Program Files]や[Program Files(x86)]は指定しないでください。Windows の UAC 機能によって、インストール後ソフトが正常に動作しない場合があります。

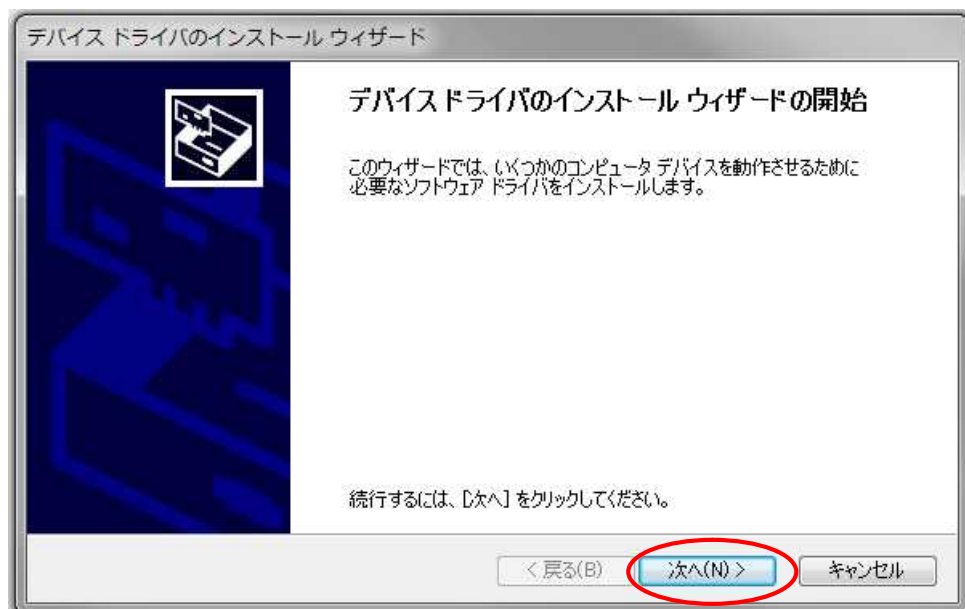
- 1-5. 1-4 で設定した内容の確認画面が表示されます。確認後、「次へ」をクリックしてください。



- 1-6. [インストール中]の画面表示後、自動的に画面が切り替わります。
ソフトウェアを動作させるのに必要なドライバのインストールを開始する画面ですので「Extract」をクリックしてください。



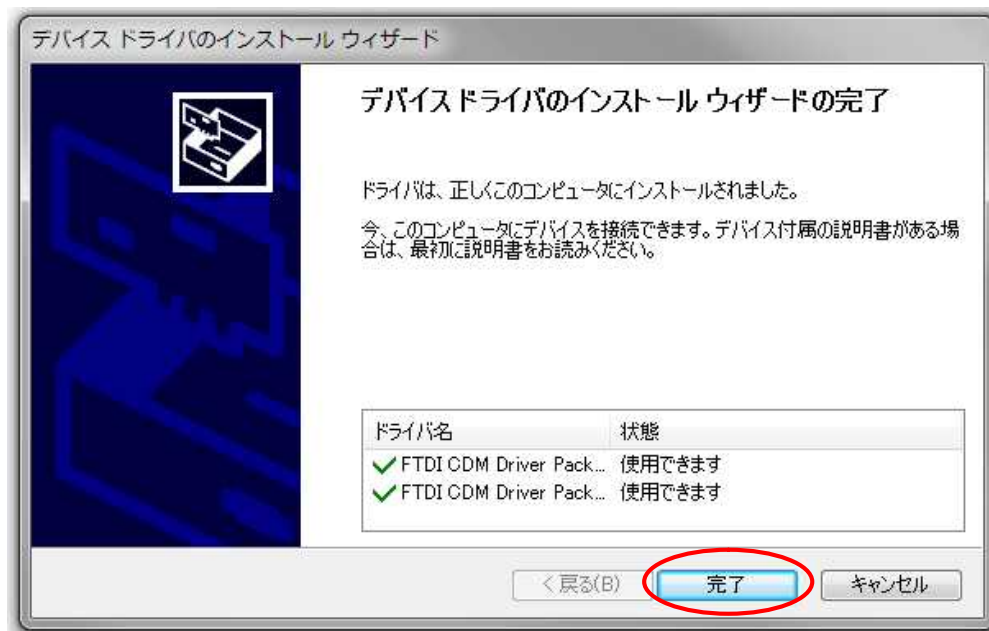
- 1-7. 数秒で、ドライバのインストール画面が表示されます。
「次へ」をクリックして、ドライバのインストールを開始してください。



1-8. 「同意します」にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。



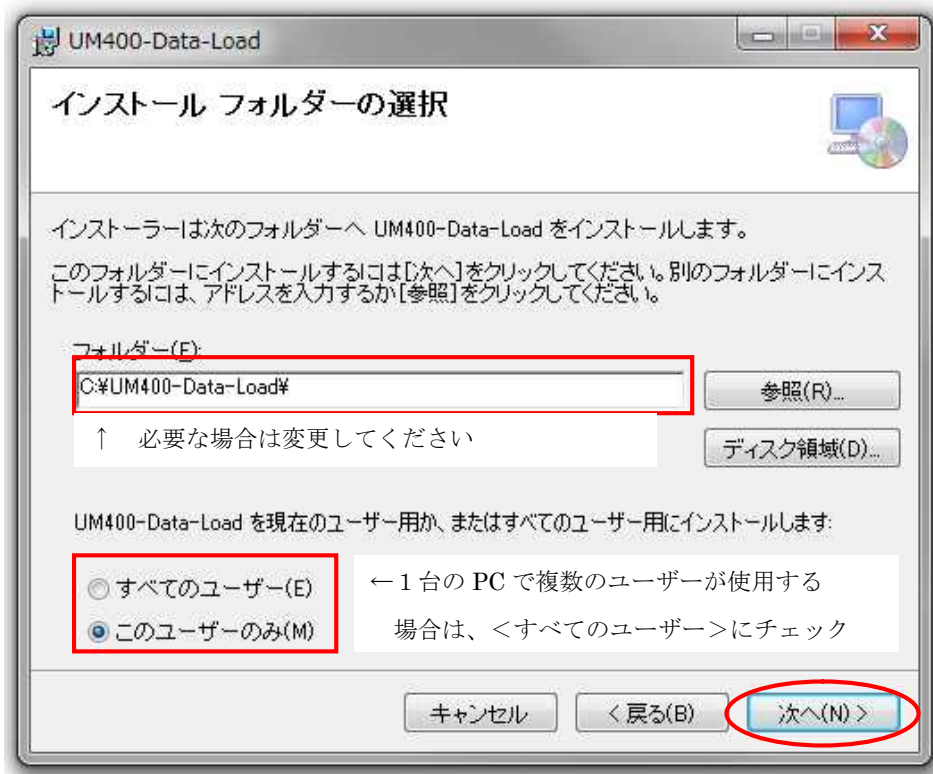
1-9. 数秒でドライバのインストールが完了します。ドライバのインストールは完了ですので、「完了」をクリックしてください。



- 1-10. 数秒でソフトウェアのインストール画面が表示されます。「次へ」をクリックして、インストールを開始してください。

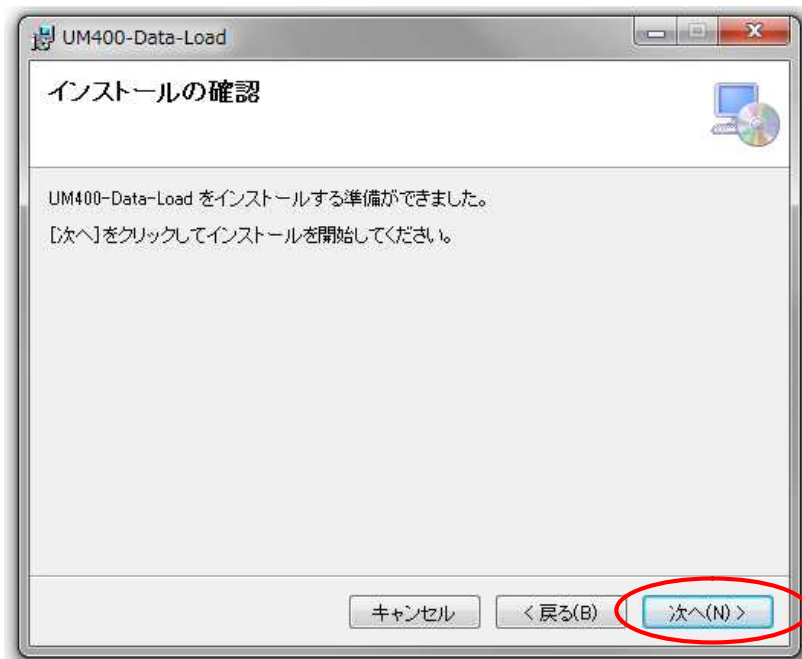


- 1-11. インストールフォルダの選択画面が表示されます。必要な場合は設定を変えてください。デフォルトでは、C ドライブ内にフォルダ[UM-400-Data-Load]を作成して、その内部にインストールされます。設定画面です。設定が完了したら、「次へ」をクリックしてください。

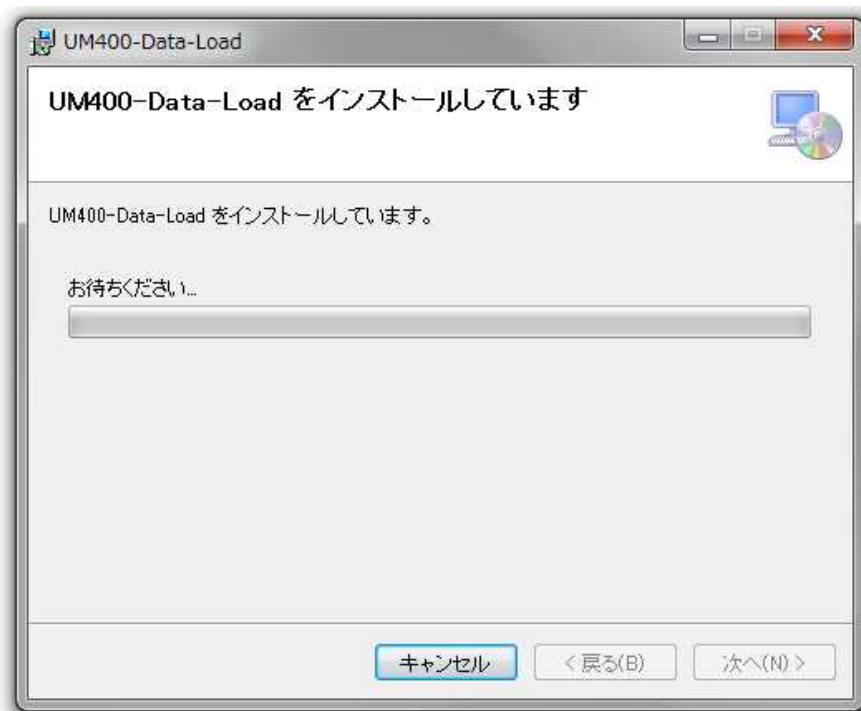


- * インストールフォルダとして、C ドライブ内の[Program Files]や[Program Files(×86)]は指定しないでください。Windows の UAC 機能によって、インストール後ソフトが正常に動作しない場合があります。

1-12. 「次へ」をクリックしてください。

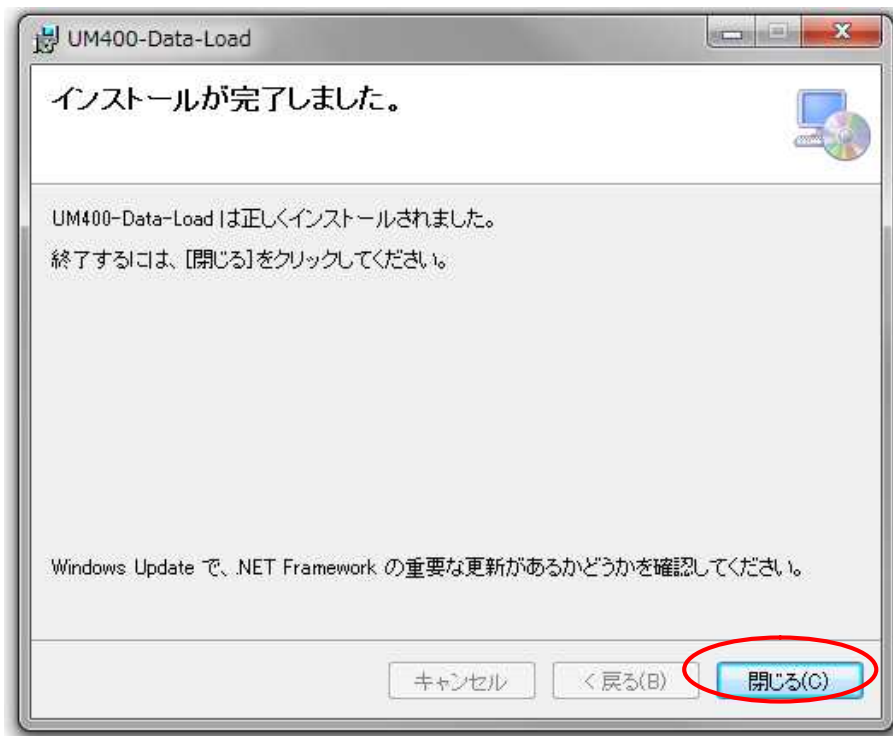


1-13. ソフトウェアのインストールが始まります。



1-14. 数秒でインストールが完了します。

「閉じる」をクリックしてインストールを完了してください。



インストールが完了すると、指定したインストールフォルダに[UM400]のフォルダが作成されます。フォルダ内部にある、[UM400-Data-Load.exe]がデータ読み出し用のソフトウェアです。

***お使いのパソコンにインストールされている、.NET Framework のバージョンによっては、正常にインストールが行われず、ソフトウェアを起動した際エラーが表示される場合があります。インストール後、PC の再起動が要求された場合には、再起動後、再度インストールを実施頂く事で正常にインストールが完了します。**

2. ソフトウェアの起動

*USBでのデータ通信が可能となるのは、UM-400(UM-400B)が【待機】状態の時のみです。

画面右上の表示が【待機】となっていることを確認してご使用ください。

電源 OFF の状態の場合は、電源を入れて【暖機】が終了するのをお待ちください。

【暖機】が終了すると自動的に【待機】状態となります。

2-1. UM-400(UM-400B)が【待機】の状態で、USB ケーブルで UM-400(UM-400B)と PC を接続してください。

UM-400(UM-400B)は製品左側面に USB-mini-B のコネクタがあります。

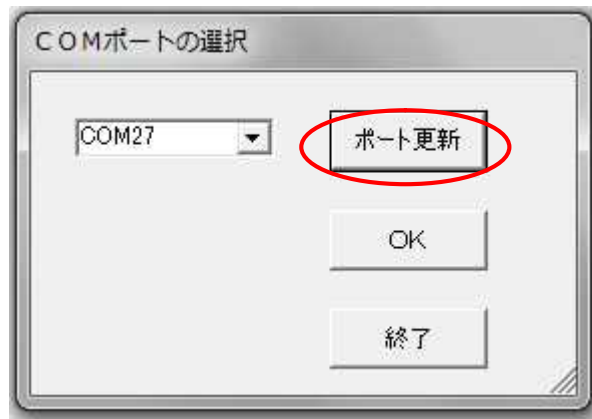
PC と接続すると、UM-400(UM-400B)の表示が切り替わります。

*USB ケーブルは市販の USB-USB_mini-B のケーブルをご使用ください。



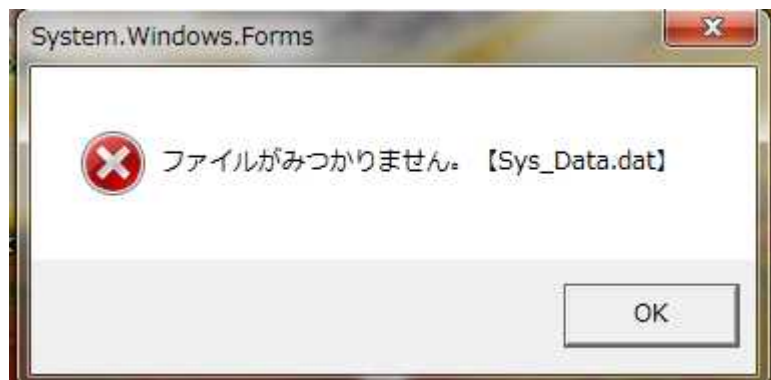
2-2. 「UM400-Data-Load.exe」をダブルクリックします。

「OK」をクリックしてください。「COM〇〇」の番号は、自動的に選択されます。



* 初回接続時に一部ドライバのインストールが行われます。インストールが完了するまで「COM〇〇」が表示されません。インストールは1分ほどで完了しますので、少し時間をおいて「ポート更新」を押して「COM〇〇」が表示されるまで、お待ちください。

* 初回起動時には必ず[ファイルが見つかりません]というエラー表示がされます。(1度、データの読み出しを行い、フォルダが生成された以降は、表示されなくなります。)「OK」をクリックしてください。



* PC と UM-400 が接続されていない状態で[UM400-Data-Load.exe]を起動すると表示されます。「続行」をクリックすると、COM ポートの選択画面が「COM〇〇」が空欄の状態が表示されます。PC と UM-400 が接続した後、「ポート更新」をクリックすると自動的に「COM〇〇」が選択されます。



- 2-3. 「▼」をクリックし、読み出したいデータを選択してください。「ポイント測定データ読み出し (2 回測定、3 回測定用ロガー)」を選択した場合は、12 ページの 3. ポイントロガーデータ読み出し を、「トレンド測定データ読み出し(トレンド測定用ロガー)」を選択した場合は、14 ページの 4. トレンドロガーデータ読み出し を参照ください。

デフォルトがポイント測定データ読み出しとなっていますので、ポイント測定データを読み出したい場合は、そのままでも構いません。

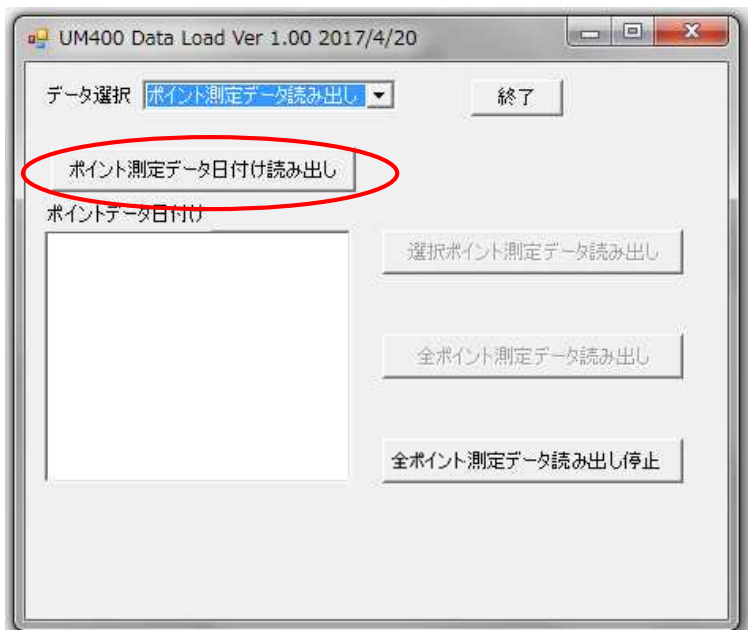


3. ポイントロガーデータ読み出し

3-1. 2-3 で「ポイント測定データ読み出し」を選択すると、データ読み出しが可能な状態になります。

「ポイント測定データ日付読み出し」、をクリックしてください。UM-400/UM-400B に保存されているデータの読み出しが開始され、データの日付が表示されます。

保存されているデータが多い場合には、日付の読み出しに数分かかる場合がありますので、表示されるまでしばらくお待ちください。



3-2. 読み出したいデータを選択し、「選択ポイント測定データ読み出し」をクリックしてください。

選択したデータの読み出しを開始します。青いバググラフが右端に到達し、バググラフが消えたら読み出し完了です。データの読み出し時間は、データ数(ポイント数や、回数)に依存します。読み出されるデータ[UM400-Data-Load.exe]と同じ場所のフォルダ[DATA]内の[POINT]フォルダに CSV ファイルが自動的に生成されます。

または、「全ポイント測定データ読み出し」をクリックすると、UM-400 に保存されている全データが、各データごとに CSV で出力されます。バググラフ動作と、ファイル生成は1データずつ読み出した場合と同じになります。全ポイントデータの読み出しを停止したい場合は、「全ポイント測定データ読み出し停止」をクリックしてください。

*以下はデータの一例です。保存されているデータによって表示は変わります。

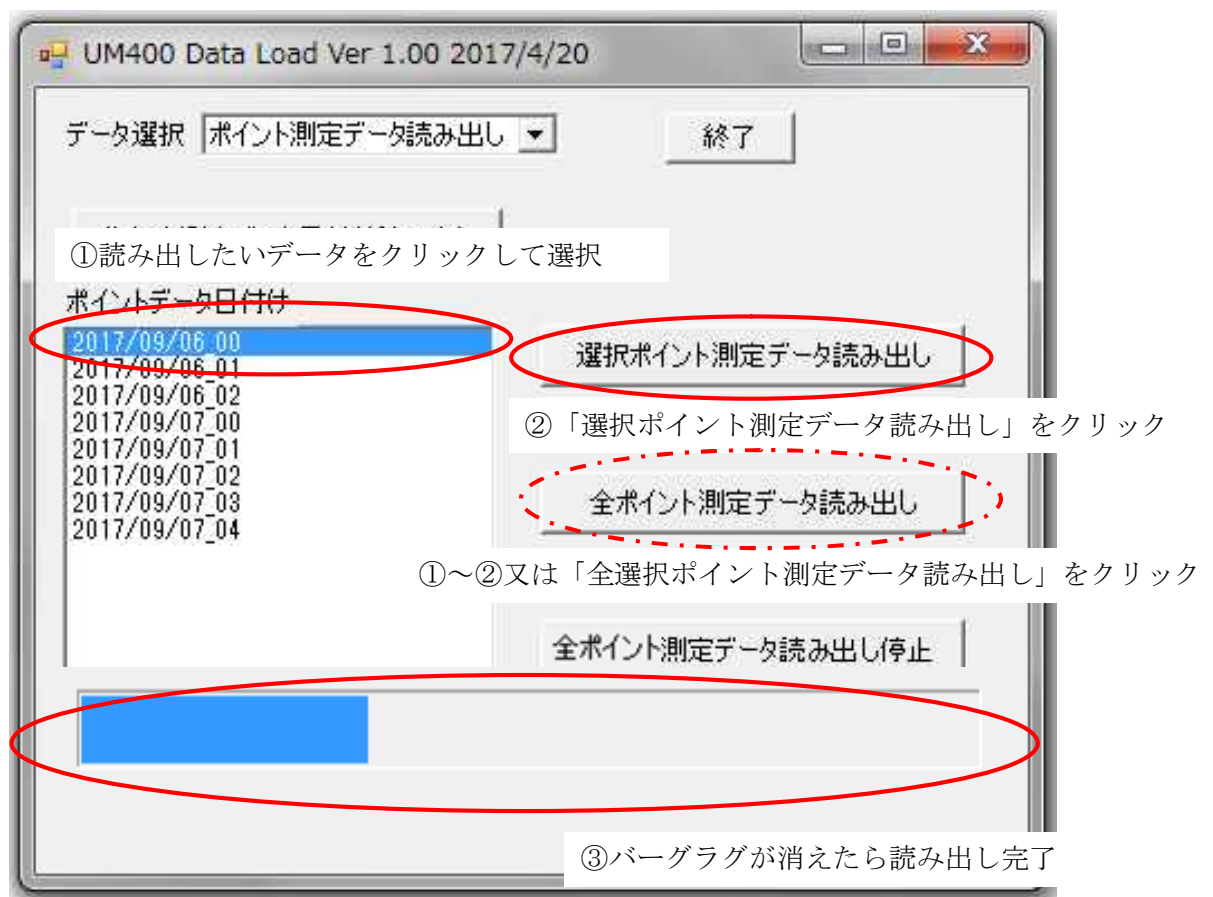
*ポイント測定の日付データは、測定を実施した[年月日_データ番号]で表示されます。

データ番号は、同日の測定データがある場合は連番で出力されます。

*フォルダ[DATA]は、初回のデータ読み出し時に自動的に生成されます。

*生成されたファイル名は、先頭ポイントの1回目の測定を実施した[年月日/データ番号/時分]となります。出力形式は巻末のデータ例を参照ください。

*「全ポイント測定データ読み出し停止」をクリックすると、読み出しは停止しますが読み出しが完了したデータについてはファイルが出力されます。

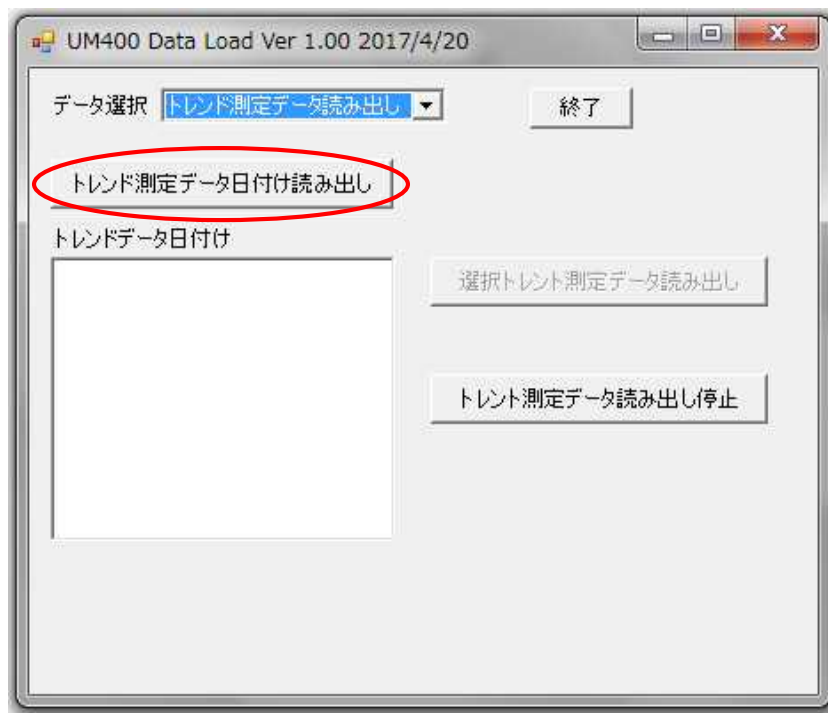


4. トレンドロガーデータ読み出し

4-1. 2-3 で「トレンド測定データ読み出し」を選択するとデータの読み出しが可能な状態となります。

「トレンド測定データ日付読み出し」、をクリックしてください。UM-400/UM-400B に保存されているデータ読み出しが開始され、日付が表示されます。

保存されているデータが多い場合には、日付の読み出しに数分かかる場合がありますので、表示されるまでしばらくお待ちください。



4-2. 読み出したいデータを選択し、「選択トレンド測定データ読み出し」をクリックしてください。
選択したデータの読み出しを開始します。青いバーグラフが右端に到達し、バーグラフが消えたら読み出し完了です。データの読み出し時間は、データ数に依存します。ポイントデータと同様に[UM400-Data-Load.exe]と同じ場所のフォルダ[DATA]内の[TREND]フォルダに CSV ファイルが自動的に生成されます。トレンド測定データの読み出しを停止したい場合は、「トレンド測定データ読み出し停止」をクリックしてください。

*トレンド測定の日付データは、トレンド測定を開始した[年月日時分]で表示されます。

*生成されたファイル名は、トレンド測定を開始した[年月日時分]となります。出力形式は巻末のデータ例を参照ください。

*「トレンド測定データ読み出し停止」をクリックすると、読み出しは停止しますがデータの読み出しが完了した部分についてはファイルが出力されます。

